

2023年10月 現在

## VMware Cloud Foundation(TM) 4

VMware Cloud Foundation 4は、VMware vSphere / VMware vSAN / VMware NSXを含む、統合SDDC(Software Defined DataCenter)プラットフォームです。本製品により、オンプレミスでのクラウド環境構築の時間短縮、パッチ適用の負担軽減ができます。

- VMware Cloud Foundation (詳細は留意事項を参照)

PRIMERGY

- VMware Cloud Foundation (詳細は留意事項を参照)

VMware

## 1. 略語

本文中では製品名および機能名について表1記載の略記を使用します。

表1 略記

名称	略
VMware Cloud Foundation	VCF
VMware SDDC Manager	SDDC Manager
VMware vSphere	vSphere
VMware ESXi	ESXi
VMware vSAN VMware Virtual SAN	vSAN
VMware NSX Data Center	NSX
VMware NSX-T Data Center	NSX-T
VMware NSX Data Center for vSphere	NSX-v
VMware vRealize Network Insight	vRNI
VMware vRealize Log Insight	vRLI
VMware vRealize Suite Lifecycle Manager	vRLCM
VMware vRealize Operations Managar	vROps Mgr
VMware vRealize Business for Cloud	vRB
VMware vRealize Automation	vRA
VMware vRealize Suite	vRealize Suite
VMware vCloud Suite	vCloud Suite
VMware vCenter Server	vCenter Server
Platform Services Controller	PSC

※名称について、商標マーク(™)や登録商標マーク(®)は表記から省略させて頂いております。

## 2. VCF 4とは

### (1) 概要

VCFとは、コンピューティングリソースの仮想化、ストレージリソースの仮想化、ネットワークリソースの仮想化、およびクラウドの管理、監視を単一のプラットフォームにまとめた統合SDDCプラットフォームです。VCF専用のSDDC Managerにより、垂直統合環境として構築・増設・アップデートを自動的に行うことができ、構築・運用の作業時間を短縮できます。また、各VMware製品間のバージョン互換状況を確認する必要がなくなり、アップデート時の手間やミスを減らすことができます。

### (2) VCFシステムを構成する要素

VCFは、下記のVMware製品で統合SDDCプラットフォームを構成します。

- ・ vSphere: コンピューティングリソースの仮想化
- ・ vSAN: ストレージリソースの仮想化
- ・ NSX: ネットワークリソースの仮想化
- ・ SDDC Manager / vRealize Suite: クラウドの管理と監視

### (3) VCF 4のソフトウェア構成

VCF 4は4つのエディション Enterprise / Advanced / Standard / Starter があります。また、Enterprise / Advanced / Standardエディションには、vSANの代わりに外部ストレージを使用する「for External Storage」製品があります。

各エディションは表2のソフトウェアから構成されます。

表2 VCF 4に含まれるVMware製品

製品 (コンポーネント)		VCF 4のエディション					
		Enterprise		Advanced		Standard	
エディション		for External Storage	for External Storage	for External Storage	for External Storage	for External Storage	for External Storage
vSphere	Enterprise Plus	○	○	○	○	○	○
vSAN	Enterprise	○	—	—	—	—	—
	Advanced	—	—	○	—	○	○
NSX	Enterprise Plus	○	—	—	—	—	—
	Advanced	—	—	○	—	○	○
vRLI		○	○	○	○	○ *1	○
vROps Mgr	Enterprise	○	○	○	—	—	—
	Advanced	—	—	—	—	—	○
vRA	Enterprise	○	○	○	—	—	—
vRLCM		○	○	○	—	—	○
vRNI	Enterprise *2	○	—	—	—	—	—
	Advanced	—	—	○	—	—	○
SDDC Manager	for vSAN	○	—	○	—	○	—
	for External Storage	—	○	—	○	—	○

○ : 利用可能    — : 利用不可

\*1: vSphere(vSAN含む) / NSX / SDDC Managerに関連するログのみを管理可、vCenter Server / 仮想マシンに関連するログは管理不可  
 \*2: NSX Enterprise Plusに含まれるvRNI AdvancedをEnterpriseにアップグレードするアドオン

### 3. VCF 4の機能

#### (1) VCF 4の構成

VCF 4環境は、クラスタの単位で管理される、以下の二つのドメインから構成されます。

- 管理ドメイン

VCF環境を管理する仮想マシンが稼働するドメインです。

最小必要台数: 4台

- 仮想インフラストラクチャーワークロードドメイン

業務を行う仮想マシンが稼働するドメインです。

最小必要台数: 1ドメインにつき、3台

最大ドメイン数: 15ドメイン

ドメイン毎にドメイン内のリソースを管理するvCenter ServerとNSX Managerが存在し、管理ドメイン上で稼働します。各ドメイン内の操作は、vCenter Serverから実行することができます。

管理ドメイン、仮想インフラストラクチャーワークロードドメインのリソースは、ESXiホストを追加することにより拡張することが可能です。

VCF環境のネットワークは、NSXとTop of Rackスイッチが接続します。

#### (2) VCF 4が提供する機能

Cloud Foundation Builder 仮想マシン

Cloud Foundation Builder 仮想マシンは、統合SDDCプラットフォームの構築を効率化する仮想アプライアンスであり、以下の機能を提供します。

- 管理ドメインの構築 (補足: Microsoft Excelによるファイル編集が必要となります。)
- ドメインに追加するESXiホストの構築

## SDDC Manager

SDDC Managerは、統合SDDCプラットフォームを構築、管理、監視するソフトウェアコンポーネントであり、以下の機能を提供します。

- ・仮想インフラストラクチャーワークロードドメインの構築
- ・管理ドメイン、仮想インフラストラクチャーワークロードドメインで使用するホストの管理(追加 / 削除)
- ・管理ドメイン、仮想インフラストラクチャーワークロードドメインのリソース表示
- ・各ドメインで稼働しているコンポーネントの表示や、ホスト、クラスタの状態表示
- ・各ドメインで稼働する各コンポーネントのLife Cycle管理 (パッチ適用 / アップデート / アップグレード)
- ・ライセンス管理
- ・SoS Utility (ログ一括取得ユーティリティ)

## vSphere / vSAN / NSX / vRealize Suite

各製品(コンポーネント)において、表3に記載の機能などが利用できます。

### (3) エディションによる提供する機能の違い

VCF 4には、4つのエディション Enterprise / Advanced / Standard / Starter が存在し、各エディションは表3の機能を提供しています。

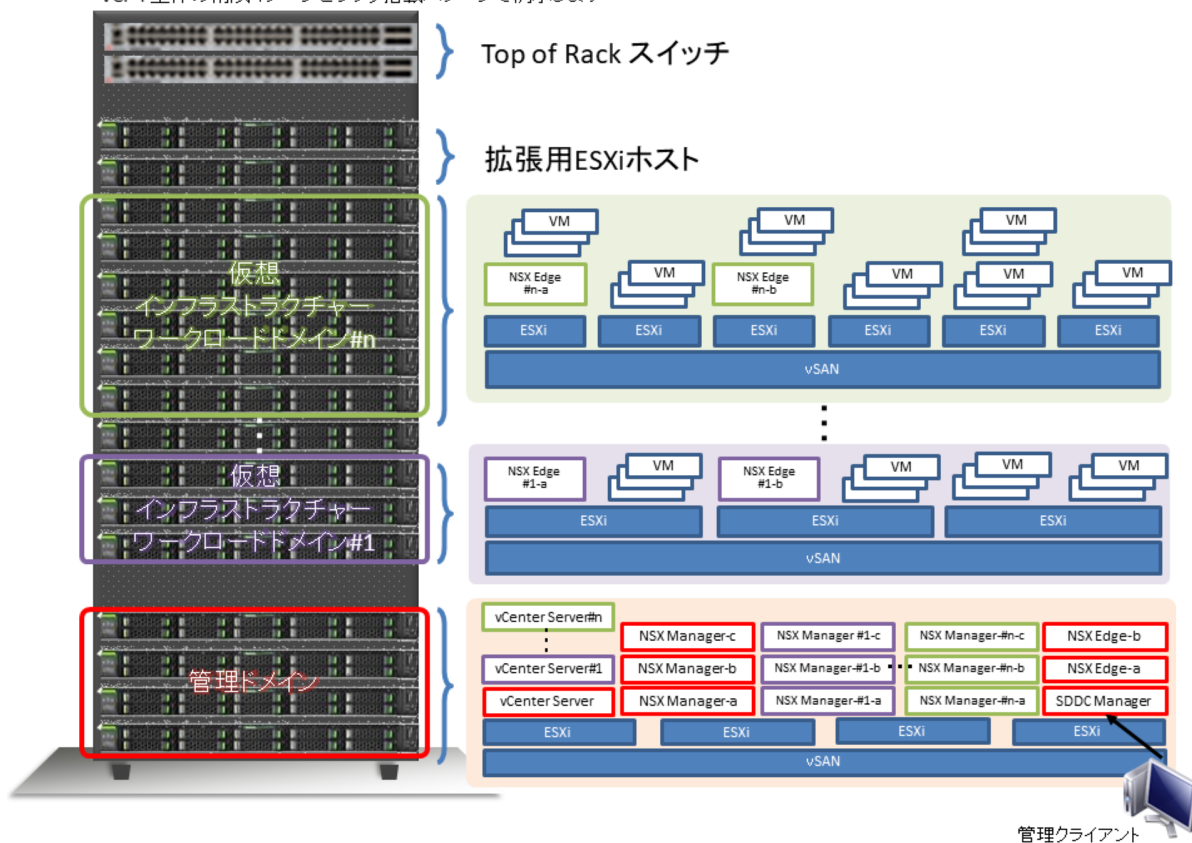
**表3 VCF 4のエディションの比較**

機能	VCF 4のエディション				製品(コンポーネント)
	Enterprise	Advanced	Standard	Starter	
ライフサイクル管理の自動化	○	○	○	○	SDDC Manager
クラウドのコスト算出と比較	○	○	–	○	vRealize Suite
クラウドビジネスの計画とショーバック	○	○	–	–	vRealize Suite
アプリケーションのプロビジョニング	○	○	–	–	vRealize Suite
インフラストラクチャのプロビジョニング、ガバナンス	○	○	–	–	vRealize Suite
キャパシティプランニング、OS/アプリケーションのモニタリング	○	○	–	–	vRealize Suite
ログ分析	○	○	–	○	vRealize Suite
フロー分析、マイクロセグメンテーションの計画	○	○	–	○	vRNI
マイクロセグメンテーションのタグの計画	○	–	–	–	vRNI
コンピューティングリソースの自動最適化	○	○	○	○	vSphere
vCenter間 vMotion と 長距離vMotion	○	○	○	○	vSphere
物理サーバ障害に対する高可用性機能 (HA / FT)	○	○	○	○	vSphere
VPN (IPsec と SSL)	○	○	○	○	NSX
Cloud Management Platform (CMP) との連携	○	○	○	○	NSX
分散スイッチ、ルーティング、ファイアウォール	○	○	○	○	NSX
NSX Edge のファイアウォール、ロードバランシング	○	○	○	○	NSX
コンテキストに応じたマイクロセグメンテーション (アプリケーション ID)	○	–	–	–	NSX
イレイジャーコーディング (オールフラッシュのみ)	○ *1	○ *1	○ *1	○	vSAN
重複排除と圧縮 (オールフラッシュのみ)	○ *1	○ *1	○ *1	○	vSAN
ローカル環境の障害を保護するストレッチ クラスタ	○ *1	–	–	–	vSAN

\*1: 「for External Storage」製品の場合、利用不可

VCF 4の構成イメージ

VCF 4全体の構成イメージをラック搭載パターンで例示します



VCF 3からVCF 4の機能強化項目は以下のとおりです。

### 1. コンポーネントのバージョン更新

VCF 4では、構成するコンポーネントが最新化され、vSphere 7.0、NSX-T 3.0、vRealize Suite 8.1など、新しいバージョンで構成されるようになりました。これにより、VCF環境においても新しいバージョンの新規機能が利用できます。「留意事項」の「VCF 4に含まれる製品の詳細について」も合わせて確認してください。

### 2. ネットワークリソース運用の効率化

VCF 4では、管理ドメイン・仮想インフラストラクチャーワークロードドメイン共に、ネットワークリソースの仮想化にNSX-Tを使用します。NSX-Tに統一されることにより、ネットワークリソースの運用を効率化することができ、また、NSX-Tの新機能を利用することができます。「留意事項」の「VCF 4に含まれる製品の詳細について」も合わせて確認してください。

### 3. NSX Edgeクラスタの自動展開

SDDC Managerを使用して、仮想インフラストラクチャーワークロードドメインにNSX Edgeクラスタを自動展開できるようになりました。手動展開が必要であったVCF 3よりも、構築作業を効率化することができます。



### VCF 4 Enterprise

VMware Cloud Foundation 4 Enterprise 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### VCF 4 Advanced

VMware Cloud Foundation 4 Advanced 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### VCF 4 Standard

VMware Cloud Foundation 4 Standard 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Standard 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Standard 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Standard 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### VCF 4 Starter

VMware Cloud Foundation 4 Starter 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Starter 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Starter 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Starter 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### SDDC Manager 4 for vSAN

VMware SDDC Manager 4 for vSAN 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware SDDC Manager 4 for vSAN 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware SDDC Manager 4 for vSAN 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware SDDC Manager 4 for vSAN 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### VCF 4 Enterprise for External Storage

VMware Cloud Foundation 4 Enterprise for External Storage 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise for External Storage 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise for External Storage 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Enterprise for External Storage 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### VCF 4 Advanced for External Storage

VMware Cloud Foundation 4 Advanced for External Storage 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced for External Storage 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced for External Storage 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付  
VMware Cloud Foundation 4 Advanced for External Storage 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

#### VCF 4 Standard for External Storage

VMware Cloud Foundation 4 Standard for External Storage 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付

VMware Cloud Foundation 4 Standard for External Storage 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付

VMware Cloud Foundation 4 Standard for External Storage 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付

VMware Cloud Foundation 4 Standard for External Storage 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

#### SDDC Manager 4 for External Storage

VMware SDDC Manager 4 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付

VMware SDDC Manager 4 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付

VMware SDDC Manager 4 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付

VMware SDDC Manager 4 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

### 1. エディション

VCF 4には、Enterprise / Advanced / Standard / Starter のエディションがあります。エディションごとに含まれるVMware製品が異なります(機能説明 表2 参照)。なお、VCF 4購入後に、エディションをアップグレード / ダウングレードすることはできません。

VCF 4では、ドメイン(管理ドメイン・仮想インフラストラクチャーワークロードドメイン)毎に、エディションを変更したり、「for External Storage」製品を選択したりすることができます。ただし、管理ドメインはvSANが必須のため、「for External Storage」製品を選択することはできません。

SDDC Manager 4には、vSANを利用する「SDDC Manager 4 for vSAN」と外部ストレージを利用する「SDDC Manager 4 for External Storage」の2種類があります。

(注意) 「SDDC Manager 4 for External Storage」の製品名には、「for External Storage」が含まれておりませんのでご注意ください。

### 2. 購入本数の考え方

VCF 4 / SDDC Manager 4のライセンスは、CPU(物理コア32個まで)単位での提供となります。VCF 4 / SDDC Manager 4により展開するESXiホストに搭載のCPU 1個あたり、32コア毎に、1本の製品が必要です。

(例) 搭載しているCPUが32コア以下の場合は、CPU1個あたり1本の製品が必要です。33コア～64コアの場合は、CPU1個あたり2本の製品が必要となります。

### 3. 製品選択の流れ

VCF 4 / SDDC Manager 4の選択は下記の順に検討してください。

なお、VCF 4は、vSphere / vSAN / NSX等のライセンスをセットで一括して購入する方法と、個々の単品ライセンスをそれぞれ購入する方法があります。セット製品の一括購入をお勧めします。既に保有済のライセンスがある場合には、単品購入もできますが、導入済のvSphere / vSAN / NSX環境をVCF環境に移行するためには、再構築が必要となります。

#### (1) セット製品購入(VCF 4) / 単品購入(SDDC Manager 4) の選択

vSphereまたはvCloud Suite / vSAN / NSXのいずれかを既に所有しており、SupportDesk契約が有効期間内であれば、保有していない製品と、SDDC Manager 4とをあわせて購入することにより、VCF 4を利用することができます。

いずれも保有していない場合には、VCF 4を選択します。

#### (2) エディションの選択

VCF 4のエディションの比較(機能説明 表3)を参照し、利用する機能が含まれるエディションを選択します。ドメイン毎にエディションを変更することができます。同じドメイン内に異なるエディションを混在させることはできません。

#### (3) ストレージの選択

仮想インフラストラクチャーワークロードドメインでは、ストレージとして、vSANを使用するか、外部ストレージを使用するか選択できます。

外部ストレージを使用する場合、VCF 4の「for External Storage」製品や「SDDC Manager 4 for External Storage」を選択します。

なお、管理ドメインはvSANの使用が必須です。VCF 4の「for External Storage」製品や「SDDC Manager 4 for External Storage」は選択できません。

#### (4) サポート期間・時間帯の選択

お客様が希望されるサポート契約期間に応じて「1年間」「5年間」のサポート商品がバンドルされたライセンスを選択します。

また、平日（8:30-19:00）のサポート対応を希望される場合、「平日サポート付」のライセンスを選択します。24時間のサポート対応を希望される場合は、「24時間サポート付」のライセンスを選択します。なお、「平日サポート付」ライセンスと「24時間サポート付」のライセンスを同一システムに混在させることはできません。

## 4. 購入における留意事項

### (1) PRIMERGYとの同時購入

VCF 4を購入する場合、PRIMERGYと同時に購入する必要があります。

### (2) vCenter Serverライセンスの別途購入

VCF 4 をご利用の際には、本製品のライセンスとは別に、vCenter Serverライセンスが必要となりますので、ライセンスを所有されていない場合には別途購入してください。なお、VCF 4では、SDDC Manager 1台（管理ドメイン 1つ）に対して、1本のvCenter Serverライセンスが必要となります。

（仮想インフラストラクチャワークロードドメイン用のvCenter Serverには、追加のライセンスは不要です。）

また、SDDC Manager 4をご利用の際には、vCenter Serverライセンスに加えて、vSphere / NSX / vSAN(SDDC Manager 4 for vSANの場合) が必要となりますので、ライセンスを所有されていない場合には別途購入する必要があります。

### (3) ゲストOSについて

仮想マシンにインストールするゲストOSのライセンスは、別途購入してください。

### (4) インストールイメージの入手方法について

VCF 4 / SDDC Manager 4は、インストールのためのメディアキット(DVD媒体)を提供しておりません。インストールイメージは、「関連URL」に記載されている「VCF 4のダウンロードサイト」からダウンロードしてください。

また、ESXiのインストールイメージの入手については、「関連URL」に記載されている「FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMwareマニュアルページ」にて、vSphere 7 に対応する「ソフトウェア説明書」を参照してください。

### (5) コンポーネントの分割利用不可

VCF 4に含まれるコンポーネントを分割して、VCF 4ライセンスが適用されていない環境で利用することはできません。

## 5. サポートサービス

VCF 4 / SDDC Manager 4には、ライセンスに加えて、1年間 / 5年間の有償サポートサービス「SupportDesk Standard」がバンドルされています。富士通がこれまでに蓄積した運用ノウハウに加えて、グイェムウェア社との緊密な連携により安心のサポートをご提供します。サポートサービスの内容を表4に示します。

サポートサービスに関する留意事項は以下のとおりです。

(1) VCF 4 / SDDC Manager 4 にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポート対象は VCF 4 / SDDC Manager 4のみです。ハードウェア / ゲストOS / ミドルウェアのサポートは、別途、SupportDeskの契約が必要です。

VCFのサポートではvCenter ServerのSupportDeskの契約は必須となります。SDDC Managerのサポートでは、vSphere / NSX / vCenter Server / vSAN(SDDC Manager 4 for vSANの場合) のSupportDeskの契約は必須となります。

(2) VCF 4 / SDDC Manager 4 にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポートサービスの期間は、製品出荷日から起算して、購入した製品に応じて1年間 / 5年間となります。

(3) VCF 4 / SDDC Manager 4 にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポートサービス期間満了時に、サポートサービスを継続するには、別途、SupportDesk契約の更新が必要です。SupportDesk契約の更新するためには、年額契約のサポート商品を購入してください。更新後のサポート開始日は、VCF 4 / SDDC Manager 4にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポートサービス終了日の翌日としてください。

(4) 仮想マシン内で動作するソフトウェアのトラブルについて、マイクロソフト社など、ソフトベンダのサポート方針により、物理サーバ上でトラブルを再現することが必要となる場合があります。その際はお客様のご協力をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(5) VCF 4 / SDDC Manager 4 のサポート終了日は、VUEMウェア社が公開するライフサイクルポリシーに準じています。

(6) VCF 4 / SDDC Manager 4 上で動作可能なゲストOSのうち、富士通のSupportDeskにおいて、OSとしてサポート契約可能なゲストOSについては、「関連URL」に記載されている「FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMwareサポート/動作確認ページ」にて、「VMware ESXi サポートゲスト OS 一覧表」を参照してください。SupportDesk契約していないOSで問題が発生した場合には、ゲストOSに関する富士通のサポートは受けられません。VCF 4 / SDDC Manager 4 に関する富士通のサポートは受けられます。

#### (7) サポート時間帯

富士通のサポートサービスには、以下2つのサポート時間帯があります。

- 24時間サポート
- 平日(8:30-19:00)サポート

**表4 富士通のサポートサービス**

サービス	内容
お客様専用ホームページ「SupportDesk-Web」による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修正情報や技術情報、セキュリティ情報などの提供を行います。</li> <li>・SupportDesk-Webにより常時最新情報を閲覧することができます。</li> <li>・お客様自身での問題解決が可能となり、トラブルを未然に防止することができます。</li> </ul>
VMware製品のアップグレード権	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加費用なくVMware製品のバージョンアップグレードができます。</li> </ul>
専門技術者によるQ&A対応/問題解決支援	<p>電話、FAX、SupportDesk-Web、E-mailによりVMware製品に関するトラブル/Q&amp;Aに、富士通サポートセンター(OSC※)の専門技術者が対応します。万一のトラブル時には、現象からの原因解析や回避策の提示などを行い、お客様の疑問・トラブルの早期解決を支援します。</p> <p>※OSC:One Stop Solution Center</p>

1. なし

### 1. 認証ハードウェア

VCFに含まれるvSANでは、サーバ、および、サーバオプションのSASアレイコントローラカード / SSD / ハードディスクにヴェムウェア社の認証が存在します。

VCFをご利用になる際はヴェムウェア社から認証を取得したサーバ / SASアレイコントローラカード / SSD / ハードディスクにて機器を構成する必要があります。

認証取得ハードウェアの詳細は、「関連URL」に記載されている「FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMware サポート/動作確認ページ」にて「Certified PRIMERGY Components for VMware vSAN (VMware vSAN認証コンポーネント一覧)」を参照してください。

また、VCFにおけるハードウェアの要件については、関連URLの「VCF 4 ドキュメント」にて、「VMware Cloud Foundation プランニングおよび準備ガイド」を確認してください。

### 1. 適用機種・適用OSについて

#### (1) 適用機種

ヴェイムウェア社から認証取得しているPRIMERGYになります。詳細は動作保証周辺機器を参照してください。

#### (2) 適用OS

ESXi(vSAN含む)はハイパーバイザーであり、適用OSはありません。その他の製品(コンポーネント)はvSphere上で稼動する仮想アプライアンスであり、OSを含んだ形式でインストールされます。

---

### 2. VCF 4に含まれる製品の詳細について

VCF 4に含まれる製品の詳細については、各製品のソフトガイドを参照してください。

- VMware vSphere(R) 7 (VMware ESXi(TM) 7.0, VMware vCenter Server(R) 7.0)
- VMware vSAN(TM) 7 (VMware vSAN(TM) 7.0)
- VMware NSX-T 3
- VMware vRealize(R) Network Insight(TM) 6
- VMware vRealize(R) Suite 2019

---

### 3. vSANの特性

vSANではデータ冗長化の仕組みが一般的なストレージ装置とは異なります。また、必要なディスク容量についてもvSANの運用形態に依存します。データ冗長化の仕組みおよび必要ディスク容量について、必ずヴェイムウェア社のvSANドキュメント「VMware vSAN Design Guide」を参照してください。

ヴェイムウェア社 vSAN ドキュメント「VMware vSAN Design Guide」

<https://core.vmware.com/resource/vmware-vsant-design-guide>

---

### 4. 第三者利用について

VCF 4 / SDDC Manager 4のライセンスでは、第三者へのIaaS / PaaS / DaaSサービスの提供はできません。



### お客様向けURL

- **FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMware製品ご紹介**  
富士通のPCサーバ FUJITSU Server PRIMERGY のVMware製品に関する情報を紹介しています。  
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/vmware/>
- **FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMwareサポート/動作確認ページ**  
FUJITSU Server PRIMERGY上のVMware製品に対するサポート情報および動作確認情報を公開しています。  
<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/support/>
- **FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMwareマニュアルページ**  
FUJITSU Server PRIMERGY上でのVMware製品の使用に際して、留意すべき事項を富士通提供ドキュメントとして公開しています。  
<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/manual/>
- **SupportDesk Standard ソフトウェア関連**  
SupportDesk Standard(ソフトウェア関連)に関する情報を紹介しています。  
<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>
- **VMware社Webサイト**  
VMware社(日本)のホームページです。  
<https://www.vmware.com/jp.html>
- **VMware社Webサイト VMware Compatibility Guide**  
VMware 製品におけるハードウェア・ソフトウェアの互換性情報を公開しています。  
<https://www.vmware.com/resources/compatibility/search.php>
- **VCF 4のダウンロードサイト**  
VCF 4のダウンロードができます。  
<https://customerconnect.vmware.com/jp/downloads/>
- **VCF 4 ドキュメント**  
VCF 4の各種ドキュメントが公開されています。  
<https://docs.vmware.com/jp/VMware-Cloud-Foundation/>